京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐ可らず

明治四十三年　紀元二千五百七十年

本紙定價　▲一枚金二錢▲一ヶ月前金登圓▲三ヶ月前金貳圓▲六ヶ月前金廿五錢（？）▲郵稅一ヶ月十三錢

月曜日及び大祭日の翌日は休刊（日刊）

廣告料金　▲五號活字十七字詰一行一圓金五十錢▲雜報欄特別廣告五號活字十七字詰一行金七十五錢

發行兼編輯人　高木久馬太
印刷人　松久勝一郎
京城西署西小門通（電話六六三）
發行所　京城新報社

論說

條約と關稅問題

今日國際上の問題中に於て關稅問題より重且つ大にして又最も適切なるはなかるべし關稅率の昂低に依り一國の貿易は忽ち至大の影響を蒙むり延いて國力の消長を來すが故に世界列强の外交家が互に鎬を削りて相爭ひつゝあるは決して偶然にあらざるなり米國大統領タフト氏は關稅率の米國に取りて不利なるより國民の多數が氏の貿易政策を攻擊して止まざるを觀て直に五十萬弗の經費を投じ關稅調査會を組織し專門の智識を有する委員を推薦して稅率の取調を命じたり於是乎國民一般却て氏の措置を稱揚しつゝあるが如き偶々以て關稅問題の如何に現代に重要視されつゝあるかを窺ふに足るべし

▲本邦の政治家　が關稅問題の爲苦心慘憺たるものありしとは今茲に云ふの要なし想ふに今回の條約改正に際りて最も當局の腦膸を惱ますものは此問題なるべし聞く所によれば我當局は今年の議會開會までに此改正談判を結了すべき豫定なりしが如くなれども外電の屢々報ずるが如く英國に於て我國定率に非常の反對あり其れが爲め今日にては談判の進捗如何あらんかと憂慮さるゝに至りたる模樣ありとも傳へらる原來英國は自由貿易主義の國なるが近時屢々關稅問題の爲めに外國の迫害を蒙むり其結果チエンバレン氏の如きは

▲世界の大勢　に抗して自由主義を保持するの極めて不利益なるを唱ふるに至りたるが氏の自由主義拋棄說は日に其勢力を加へ來り人をして此主義が餘り遠からざる未來に於て終に拋擲の止むを得ざる運命に遭遇するにあらざるかを疑はしむるに至りたるが如し英國に於ける反對の淵源はマンチエスターヨークシャイア等の如き織物業地なるが彼等は日本の大藏省が今度の國定稅率を以つて前者より一体に輕減せられたりと說明しつゝあれども抑々前の國定率は未だ嘗て實行せられたるものにあらず未だ實行せられざるものを捉へ來りて今度の稅率と輕重を比較せんとするが如きは實に狡猾千万なる手段なりとて我當局の措置に對し非常の惡感情を懷き居るかの傾きあり我當局に於ても兎く此形勢を看取し昨今專ら善後の策を講じつゝありと云ふ

清國軍港の候補

清國政府は海軍復興と共に頻りに軍港の選定を急ぎ此程浙江省象山港を以て軍港と定め爾來海軍提督程壁光氏を主任として之が設備を爲さしめつゝある由なるが今最近の報に依れば薩提督は廣東省霞涌港の水深く大船の出入容易にして且島嶼を以て之を環らし能く風浪を避け得べく最も軍港として適當なりとの主唱に依り洵大臣の贊成を得たるを以て象山港に次ぎ第二の軍港たるに至るべしと某氏は語れり

●黃州地方農事況狀

▲稻作植付及發育模樣　本年は四五月の兩月に亘りて旱天打ち續き用水に極めて不足を生じたりしも六月初旬に至りて豪雨あり水量漸次潤澤となり茲に初めて播秧に着手するを得たり七月に入りてより適度の降雨ありたる爲め發育概して佳良にして若し今後の天候順を得ば農作は疑ひなかる可し▲夏物の發育狀況　大豆作は旱天の爲め播種期を失したるもの約前年の四割强なりしが六月に入りてより降雨ありし爲め漸く播種を終るに至れり從つて發育極めて遲れたりしが現今は降雨其宜しきを得たる爲め從前と異り發育佳良となりたり小豆、粟、黍の如きも一時發育不良なりと認めしも實際の被害は極めて少なく一般に此等雜穀は前年に比し收穫に大差なかる可し▲小麥の收穫見込　小麥は昨秋十月播種後今春解氷迄良好なる發育を續けしも爾來旱天に遇ふてより發育不良出穗の期に迫りても葉幹繁茂せず幹長僅かに一尺三四寸に及び葉も又極めて細少にして發育極めて不充分なるを以て收穫期迄に降雨順を得て少しは恢復に近きたり然れども昨年に比し約三割位の減少なる可しとなり

地方通信

▲平壤通信

▲六月の農銀貸出　平安農工銀行本支店の去る六月中に於ける貸出資金額を聞くに本店にたいては商業資金一万六千九百八十圓六十二錢、手形割引十九万三千八百廿五圓七十三錢、當座貸越二萬四千六百九十八圓五十錢、合計金廿三萬五千四百四圓九十錢にして工業資金の貸出は無く又博川支店分は商業資金七千四百六十圓、手形割引一萬六千百五圓五十錢、當座貸越千六百六十九圓五十四錢、合計二萬五千二百廿五圓四錢砂利院支店は商業資金中の手形割引一萬七千五百圓事邊支店は商業資金千百圓にして工業資金の貸出なく海州支店は商業資金二百七十圓手形割引一万七千百九十五圓當座貸越六百七十九圓七錢五厘合計一万八千百四十四圓七錢五厘にして外に工業資金の貸出五十圓あり尙ほ鎭南浦支店は商業資金六萬一千九百四十八圓二十二錢、工業資金五万四千六十五圓二十錢なりしとのことなり

▲大同江の有望　目下來壤中の木下海事課長の語るところに依れば大同江の水域は平南線竣成後に至りても學術上その他の點より見て極めて有望なるものにして巧みに其の水利を經營利用すれば彼の上海に於ける吳淞よりも尙ほ一層有望なる港に至るべしと

▲農學校の農事實習　道立平壤農學校にては目下の暑休中本科生を三組に分ち一組十三日づゝ附屬農場に於いて農事實習に從事せしめ居れるが昨今の炎暑にも係はらず學生何れも勉勵し隨つて其の成績甚だ良好なりとのことなり

◎新刊紹介

▲新公論八月號發行（東京本鄕東片町新公論社十六錢）
▲探險世界八月號發行（東京本鄕弓町成功雜誌社十六錢五厘）
▲東洋時報　一四二號七月二十日發行（東京麴町區内山下町一ノ一東洋協會五十錢）

▲最近輸入貨物　最近の平壤輸入貨物は七月二十八日安東丸にて玻璃釘類九十個五三三三噸、七月三十日東京橫濱大坂經由漳州丸にて庶澤、樫、罐詰、金庫、燐寸、ビール等二百二十一個三〇一〇噸、同日大坂、神戶、下關、門司、鎭南浦經由福州丸にて西洋蠟燭ビール古鐵板玻璃板、精糖、西洋釘、陶器、麥粉、ミルク等千七百二十六個一一四九九噸、大坂、神戶、門司、經由汕頭丸にてビール、サイダー、人力車、布引炭酸、ミルク精糖等九百四十七個七七噸なり

▲害虫に就て注意　平南觀察道管内江西、三和、德川、价川、江東、甑山、順安龍岡等の諸地方に渡りて夜盜蟲、螟蟲、蝗蟲等發生し粟、稻、高粱等に被害あるべき模樣なりしより觀察道勸業係に於ては前月初旬凡ろ六項に涉りて之が驅除法を各郡に通達する所ありしが先般來の大雨のため之等害虫は一時消滅せるやの狀あるも決して斃死せるにあらず則ち尙ほ寄生伏在するの恐あるを以て一般農事當業者にれいては此際注意すべしと

▲汲水夫事件未解決　平壤水道事務所對汲水夫事件は去る五日を以て當局者より給水請負人並に汲水夫に對し解決方法を提示する都合なりしが種々事情ありて其運びに至らざりしと

講談（續き）

大岡政談　越後傳吉

旭堂南陵講演

第四十三回

早「アハゝ成ほど　傳「さうして花々しく村の衆に大振舞をして江戸へ立つ積りで……　早「マア傳吉どん、そりやア宜い事だわ、ちやアさうしてれくれ　傳「ハイ、さういふ事にいたしますから、どうぞ其の積りで……　早「万事はねあの名主の庄左衛門樣の方へさういつて、村衆へ回狀を廻して貰ひ、明後日にしやうから　傳「ハイ、振舞を濟して潔ぎよく草鞋を穿き江戸へ參る事にいたしませう　早「ちやア何か傳吉どんさうしてたくれ、與個にれ前は甲斐性ものだねへ、」偶然笑つて大悅び、れ梅も内々悅びました、するとその日の夕方に江戸の方から出した荷物が着きましたが、これは江戸土產です、れはや婆さんどれ梅にいひ附け配るべきところへ配り、序ながら明後日の大振舞の披露をもしました、その晩傳吉は右の土產物を持つて百姓代の甚右衛門の方へ步つて來ました　傳「甚右衛門ます　甚「マア小旦那、ようくマア戾つてござらしやつたな、昨日一寸聞いたしが、小旦那が首尾よく江戸でエラ金儲けをして戾つて御座つたといふことで、與個にエレイれ方だ、越後から江戸へ行く奴は曾金有たねへで筋文身を引者か梅毒を土產に持つて歸る奴ばつかりでございますに、れ前樣ばつかり稱して金持て戾らつしやつたはれ芽出てへこんだエ、一寸今し方聞いたが明後日は小旦那の振舞ださうでございますな　傳「甚右衛門さん、明後日は振舞をいたしたうございます　甚「村方から出た者でそんな者は滅多にございません、金儲けて來て村の衆を呼んで振舞するなんてエライ者ちやな……甚之丞や　甚「ハイ父さん何だい　甚「エライもんぢや、親の脛ばかり嚙らないで些と小旦那に見傚はぬかい　傳「それに就て甚右衛門樣貴方に御相談がございます　甚「何でがすれ前樣のためならどんな御相談でも乘りますだ、何でがすか　傳「實は尋ねますが、私イ立つた跡で私イとこのれ梅と名主の庄左衛門樣の御子息の庄藏樣と何か怪しいことはございませなんだかね　甚「ハイ、一寸尋ねられると云象ねるな、小旦那悟りやしたか　傳「ハイ、私には分つて居りやす　甚「れ前樣が悟りやア私イいふて上げるだがね、れ前樣の不在の間どこでねへだ、れ前樣が居る中からた梅の女と庄藏が密通てやすだ、まだありやすぞ、庄左衛門爺樣とれ早さんが密通てやすだ、れ前樣知ねへがあのれ早といふのは名題の淫亂でがす　傳「ハイ、夫に就て私が酷い目に遭ましたので　甚「どんな目に遭ましたい　傳「實は江戸へ行きまして儲けました金を三百兩無くしてしまひましたでがす　甚「エーッ」甚右衛門が驚いて眼を圓くして、甚之丞と顏を見合ひ　甚「小旦那、でかばちもねへことだよ、これ三百兩なんて太へ金が何して無くなつたでがす　傳「實は斯ういふ譯」と中村屋與兵衛の方へ行つて來たことから金の無くなつた事情まで落もなくズーッと話をした、親子の者は顏と顏とを見合つていはれる度に首振て感心して居る　傳「そこで甚右衛門さん、今中村屋さんのいふた話だ、彌藤次といふ名前で來たのは庄藏に違へねへでがせうな　甚「庄藏に違へねへもあるもねへ彼の野郎だがのう、コレマア甚之丞なんちう太へ事をしやアがるだらうのう、思ふ男と共謀になつて小旦那を置いとかねやうに金を捲上げるなんて、飛んでもねへことをしやアがるな、コレ七ヶ村の支配をする大名主が泥棒の尻押をしやアがつて悴が泥棒と詐騙をするなど途方もねへことだ　傳「時に甚右衛門樣、それに就ては中村屋さんが斯ういふ譯で」と大振舞に集めて置て當人の面ア掴んで取つて押へることから、與兵衛から吩咐けられました計略を落もなく話しました、甚之丞で甚右衛門の二人が、横手を持つて感心した　甚「エライ人だのう、その中村屋樣といふは、乃公から三右衛門どんに話をしますだい　傳「ハイ、どうぞ宜しうれ賴み申しやす　甚「畏りました、手管はチヤンと巧くやりますから、小旦那決行せい、構ふことはねへ、ドシ〳〵決行せい、飛んでもねへ野郎だ、中村屋さん何日御座らつしやいますか　傳「明朝貴方の家へ來ると云つて居りました　甚「それぢやア、明日の朝乃公乃アところへ來て貰つて萬事相談をしますから、明日三右衛門を呼びに遣つときます」とれから甚之丞を使者として三右衛門の方へ出し明朝は是非來て下さいといつてやつた

東京電報

▲行在所の内定 今秋岡山縣下に於て陸軍特別大演習擧行に就き大元帥陛下の行在所は後樂園内延養亭に内定したり(八日)

▲獨太子御來遊 獨逸皇太子殿下には十一月初旬御出發東亞を御視察あらせらるべしと(同上)

▲東北地方豪雨 昨七日來大豪雨にて東北地方殊に激しく各地共家屋浸水し鐵道線路破壞せられ農作物の被害多大なり(同上)

▲新九州管理局長 鐵道院理事藤田虎力氏は植村俊平氏の後任として西部鐵道管理局長を命ぜられたり

▲月齡廢止の建議 愛媛縣前代議士今西幹一郎氏は多年陽曆陰曆併用の弊あるを主張し私費を投じて多年運動の結果遂に本年の曆面には月次を廢するに至りたるが尚ほ月齡の一欄を設けて明かに陰曆を存すると同一なるより今回内務省に月齡廢止の建議を爲したり(同上)

▲韓太子御避暑 韓太子は一兩日休養の上何れへか避暑せらるゝ筈にて避暑地撰擇中なり(九日)

▲國民黨役員會 國民黨政務調査會にては八日午後二時より本部に於て役員會を開き調査會の經費及調査方針に就き協議する所ありたり(同上)

▲大谷伯爵の消息 倫敦滯在中なる大谷光瑞伯は來る二十一日同裏方籌子其他隨員を從へ出發歸途印度を旅行し十月廿五六日頃歸國の豫定なり(同上)

雜報

間島の韓人教育(永瀧總領事の抗議)

間島に於ける雜居地居住の韓人教育に關しては元統監府出張所當時非常の注意を以て指導經營到らざるなく現に龍井村に模範普通學校を官立し其他の各都社には相當の補助を下付して私立學校を興さしめ既に其數二十餘校生徒五百餘を收容するに到れり然るに出張所撤廢後補助金下付の途絶えたるより各學校は其維持に苦み現在持續せるものは該模範學校及其他二校のみとなれり一方淸國官憲は局子街北宮に韓民教育會を組織し陶知府自ら登校して育英の必要を説き更に月額淸貨五百吊を補助して學校の設立を勸誘し韓民も亦千七百餘吊を寄附し其の結果各都社に學校の設立せらるゝもの漸く多きを加へ而して教師は師範學堂出身の者を充て學徒には淸語及淸裝を强ひ且つ持續の二校に對しては益壓抑を加へて其存在は淸國の領土權を無視せるものなりとて監督者を處罰し教師には退去を命ずる等暴戻到らざるなきより永瀧總領事は直ちに廊道臺へ抗議を申込みて其不當を詰り更に館員を派して精細調査を命じたりといふ

東京電報

▲政客滿韓出張 政友會の滿韓視察會にては近日松田稻井氏を韓國へ村上氏外一名を滿洲へ派遣することに決定せり(九日午後着)

▲淸國の斷髮令 淸國政府は近日斷髮令を發布すべし(同上)

龍山議員の激昂

去る三日助役銓衡相談會に於ける古城民長の食言的宣言は遂に温厚なる海津三雄氏をして極端なる不信認を絕叫せしめ尚ほ同氏自己の立場上當時の顛末を公開するの止むなきに到らしめたり抑も京龍合併は人も知る如く海津氏の力に待ち多く氏亦乃同論提起の初に於て山口太兵衞氏の合併の後は長へに龍山の意志を尊重すべしとの誓言を深く諒とし是を唯一の楯に各面の紛議を鎭め遂に圓滿なる解決を見るに臻りしを今に至り前言を食み悟として顧みざるが如きは龍山を凌辱したる酷だしきものなりとて即夜龍山議員は是が善後策に對し凝議する處あり忿激の餘り詭激なる論議ありしも是亦た海津氏の斡旋に依り遂に深重事に當るべく無事散會を告げたりしも今後民團の態度如何によりては如何なる變化を現せんやも知るべからず而して古城氏が今後の隨勢は例の山口太兵衞氏が操縱の糸に操つられたる傀儡的動作にして山口氏が斯く迄で古城氏を窮地に立たしめたる魂膽は既に菊池氏を陷れたる同筆法の慣手段にして古城氏の追落策たるはいふ迄もなく尚ほ他に一二魂膽の存するものなりと遠莫今回の出來事に對する非難の聲は單に龍山側のみに止まらず京城側に於ても却々の火の手を揚げ此儘閑漫に附し去らんか今後京龍間の隔情は固より京城にありても意外の物議を惹起するに至らんかと(日通)

七月の財界概況

先月は京城を中心とし人事の往來頻繁なりしも農家挿秧の季節に當り地方との取引寡く一般商人は手控勝となり從つて金融商況共に閑散なりき下旬に入りては南韓地方は多少の水害ありしも全國を通じ一般植付良好なりし爲め農民は到る處愁眉を開けり京仁地方は貿易預金及貸出は六月に比し大差なく銀行券の發行額は四十二萬餘圓を增加せり尚ほ物價は稍氣落ちの傾あれども銀行及び諸會社の株券は利益配當決定の爲め月末に至り騰貴せり(理財局調査)

昨年以上の豊作

度支部某當局者の談によれば曩日の大雨は南韓地方に於て豊作上多少の損傷を與へしも各道全般植付全濟の上よりすれば稀有の良績にして今後天候激變なき限り無論の豊作にして其增收の程度も昨年よりは尚ほ一層の良成績を收むるを疑はずと

●日人教師招聘訓諭 從來韓國各地に於ける教育設備は官公立學校及び耶蘇教師の經營せる學校の外は所謂儒生なる者各地に寺小屋式の學校を設立して附近村落の兒童を集め堅苦しき孔孟の教を句讀したるに止まりしが近來は學風漸く變調を呈し所在小村落に於ても日本人教師を聘して數學地理學等の教授を受け新智識を呼吸せんとするの風潮なるより學部に於ても此際大に努力し從來は官公立學校に於て日本人教師を傭聘する場合は學部に於て人撰するなど干涉尠少ならざりしが今後は各道に於て教育費の許す限り自由に傭聘の自由を與へて益々日人教師招聘のことを獎勵すべき旨各道に向け九日學部より訓令を發したりと

●新貨幣流通の好況 慶尚南北道に於ては近時漸く新貨の流通圓滑となり反つて葉錢の授受を厭ふの傾を生せり現時通貨の比例は兌換券六割補助貨三割葉錢一割に當り一錢以下は重に葉錢により尚ほ地方により概して五厘銅貨は扱上に於て嫌惡さるゝ傾ある二錢五錢の如きは有無共餘り頓着せず殊に十錢二十錢は最も歡迎され一錢亦た頗る好況なり今や同地方に於ける葉錢は其額極めて僅少なる上今日に於ては是非共存置の必要あるを以て今後尚ほ葉錢引上の暴なからん事は地方一般の希望する處なりといふ

●暴徒首魁等の窮狀 平山暴徒の首魁李鎭龍は部將韓貞濟と氣脈を通じ今猶ほ平山海州間に出沒して民財を掠奪しつゝあるが二魁の部下を合するときは七八十名あるも近來搜索嚴重なる爲め團体的の行動をなす能はず三々伍々となりて草賊的の行動をなし居れり彼等の根據地は有名なる滅惡山の山中にして武器も比較的精銳なるものを所持すと雖も昨今は彈藥の供給絕へたる爲め人命に危害を加ふる如き事をなし得ずと云ふ

●在留外人數と職業 其筋の調査に係る六月末日現在の在韓外國人は總計一一、三八二人之を國別にすれば淸一〇、五三三、米四九〇、英一八三、佛八九、獨四二、露二一、希一二、伊三、諾七、白一、葡二にして又之を職業別にすれば官吏九九、布教四五三、商三、七五七、工三三五、農九八九、鑛一三六、漁一、其他六六一、而して商工農は殆んど淸國人にして鑛業は米の一〇四尤も多く漁業の一は諾威人なり又布教師を國別にすれば米三〇九、英九〇、佛五〇、獨三、露四なりと云ふ

●韓國政友會の窮狀 現内閣の後援を得て成立したる政友會は一時多少の勢力ありしもの如く目されたるも單獨にては到底一進會と對抗すべくもあらず此に於て同派の策士高義駿は愈吉濬を説いて大韓協會、進步黨、政友會の三派合同を策したるも或る事情の爲めに成功せず内閣側に於ては李首相を始め趙農相等何れも寺内統監着任以來頗る謙遜の態度を取りて動かず此に於てか政友會は今や立場に窮し事務所の家賃さへ支拂ふ能はず總裁[illegible]を盡り寧ろ此際解散せんと主張するも高義駿等は今日解散する時は他派へ對する手前もあり暫らく現狀を維持せんとて非常なる窮策を講じつゝありと

●國民黨視察員特派 立憲國民黨にては代議士大津淳一郎氏を派遣して政況を視察することゝなり同代議士は來十三日東京出發來韓の由

●排日韓人の新根據 從來浦鹽方面に盤據して排日の運動を爲したる李範允一派は日露協約締結の結果彼等の身上に不利益の及ばん事を危懼し早くも逃竄して淸領吉林省に入れり同省は日本人の居住するもの無く且つ賭博公行にして無賴漢の横行甚だしき地方なれば同氣相求むる排日韓人の根據地たるに至れるなりと云ふ

●人權蹂躪の制裁法 政友會に於ては前議會に人權蹂躪問題を提げて政府に對したりしかば政府も議會の忠言を容れ大に戒飭する所ありしが尚ほ弊害深くして容易に拔けず今尚ほ頻々として人權蹂躪の怨聲を聞くは遺憾に堪へざる所にして來期議會に於て該制裁法を制定し根本的に其弊害を防遏する方針にて目下審議中なりと

●社還米の救助割當 全州管内鎭安財務署に於ては今度管内人民の願出に因り社還米現在額七百七十九石の内三百七十九石貸出に決し貸附人員は二千三百七十一人に對し各自其生活狀態を精査し秋期回收し得らるべき程度に於て適切に分給されたるが平均一人一斗六升に相當せりと

●孔子教會地方布教 同教會に於ける地方布教は爾來着々進捗して目下會員五千有餘に達せり特に京畿道廣州郡宮村にては全村擧つて會員たるに至れるが其入會者中には基督教信者たりしもの尠少ならずと云ふ

●參與官會議の例會 九日例刻より參與官會議を開き寺内統監、山縣副統監、有吉總務長官、荒井、石塚、池田、小松、木内、倉富、宇佐美、大屋、國分、俵、小宮の各參與官及び中山書記官出席したりと

●大韓毎日發行停止 九日發行の大韓毎日新聞諺文九三三號及國漢文一四五六號は治安妨害の廉ありと認められ發賣頒布を禁止し其發行を停止されたり

●排日紙の禁賣命令 大東共報四十號四十一號及大韓耶穌教會報二十四號は治安妨害と認められ發賣頒布を禁止せられたり

●東洋日報紙の廢刊 當地にて發行の東洋日報は今十日限り廢刊する由なり

●八代司令官謝狀 愛國婦人會韓國本部が此度見學の爲め入京せる練習艦隊下士卒に對し茶菓等を供したるに九日同艦隊司令官八代少將より本部へ宛て鄭重なる謝狀を送り來りたりと云ふ

●特派記者の招待 京城新聞記者有志は目下入京中の曾木中央、畑尾やまと川尻萬朝、鵜崎毎電、阿部國民の諸氏を九日午後七時食道樂に招待す

●英文の貿易年表 昨年度に於ける韓國貿易英文年表は目下東京に於て印刷中なるが近日配附の筈なりと云ふ

●仁川出入の船舶 仁川港に於ける一昨八日の出港船は日高丸一隻にして乘船客は男四十四女二十二名入港船なし

●敍勳 左の通り敍勳ありたり

特敍勳一等賜太極章	淸豐君	李海昇
特陞敍勳一等賜八卦章	勳二等 從一品	尹用求
特敍勳二等賜八卦章	從一品	李曾榮
特敍勳二等賜太極章	正二品	趙鍾弼
特敍勳四等賜太極章	從二品	徐公淳
同上	正三品	韓永源

慶尚北道の産業

慶尚北道の産業は主として農業にして全人口の七割九分に當り主なる農産物は米麥及大豆なり此三品は全道至る所産出を見るも其主なる地方は洛東江の流域大邱慶州間の平野及迎日灣附近の平原とす而して米及大豆は道内に需用するものゝ外多額に輸出或は移出せられて本道韓人購買力の源泉となり麥は道内及附近の韓人に大部消費せらるゝも時の相場によりて釜山を經て輸出せらるゝもの尠からず小豆粟等も各地に産出すれども其額尠なく殆ど道内の供給に限られ其他綿花麻等も到る所に栽培せられ特に北部に多く少量は江原道に移出せらるゝも大部白木綿麻布の製織に供せられ煙草は大邱附近を主とし慶州永川義興地方之に次ぎ其他北部の各郡に多少の産出せられ地方の需用以外他道に移出あり又道内の養蠶戸數は一萬戸、桑園の面積四百五十町歩にして各郡に行はるゝも産繭の量尠く紬に製織せらるゝを以て製糸として移出するもの僅少なり牛は韓人農夫副業として到る所數多飼養し年々釜山を經て輸出せらるゝもの尠なからず又牛皮も輸出多し工業品に於ては織物中白木綿は多く自家用にして麻布、油等は北部に多く製織せらるゝも尚は道内の供給不足にして數多上等品の移出あり蓆は大邱義興金山尚州地方に製造せられ他道へ移出あるも其量少し製紙は慶州を中心とし其附近金山地方及盈德寧海郡等に製造せられ慶州紙の名高く淸國への輸出ありと雖も道内に外國紙の移入亦尠しとせず(未完)

淺間艦上の招宴

仁川港に碇舶中の練習艦隊司令官八代少將は去る八日午後四時より旗艦淺間艦上に於て盛んなる茶話會を催ふしたり今其模樣を報せんに之より先き閔宮内府、朴内部、趙農商工部の各大臣並びに侍從院卿尹德永、表勳院總裁趙羲淵、小宮次官、中村少將、外波大佐、三浦理事官其他京仁間の重なる官民百數十名は税關棧橋より各汽艇に分乘して旗艦に至れば上甲板は萬國旗、造花、岐阜提灯其他にて美麗に裝飾され、尙は各水兵の苦心に成る見立細工は頗る巧妙に見受けられたるが就中ホース其他の艤具にて仕つらへし鯉の瀧登りの見事なるには來賓一同只管感服したるものゝ如く勇壯なる水兵の銃劍術其他裝塡術の餘興相繼ると共に立食の宴は開かれぬ各將校は酒間を斡旋して來賓の接待に努めて遺憾なく各自滿腹となるに及び淺間を西組とし笠置を東組とせる水兵の角力取組を開始せられしが龍攘虎搏の壯觀は得も云はれぬものあり十二分の快興を恣にし八代艦長以下兩艦長其他將校は舷梯まで一同を見送られ互ひに帽子を打振りて惜別の情を惜しみつゝ元來し棧橋に上陸せしは夕陽月尾島の彼方に落ちたるの頃ひなりき(一記者)

練習艦隊の出港

仁川碇舶中なりし練習艦隊淺間、笠置の二艦は九日午前八時鎭海灣に向け拔錨櫻本副理事官は無線電信にて「昨日は御招ぎを受けたる仁川官民一同に代り厚く御禮を申上ぐ御謹みて御航海の安全を祈る」と申送りたるに八代司令官より同じく無線電信にて滯在中の御厚意を謝し仁川官民御一同の健康を祈るとの返電ありしと

●三南納稅組合狀況 大邱管内納稅組合は既設晋州金海の二所に止まるが晋州は納稅督勵組合と稱し組合員は收穫期に於て作物賣拂代金の一部を積立貯金とし尚ほ繩、叺、莚等の内職より副産物の栽培を獎勵し是が收得金を積立つるとの二法なるが前法は既に昨年より實行漸く良成績を擧げ後法は今や準備中なり尚ほ前法の積立を增大し一面積立金利殖及び利用の途を講じ納稅は單に其利金にのみ頼らしめんとの方針なり金海は農務組合の名の下に組織され是又た昨年夏秋よりの實施なるが先づ麥の共同販賣を行ひ其賣揚の一部を割て納稅に充てたるに初まれるが是又た成績頗る善く本年よりは豆芦草等漸く其範圍を擴め往々は晋州同樣の途に進むべき筈なりと

●天蠶飼育方の獎勵 黃海道新溪郡司李寅圭は勸業獎勵として第一着に天蠶飼育の有利なる事を實驗的に部民に示し殖産思想を喚起せんものと同郡主事趙秉完郵便取扱所書記金萬圭元同郡主事金進善其他鄭廷朝、文秉霞、文良霞、李英夏等に謀り資金三百五十圓を醵出し鄭廷朝、趙秉完、金進善を滿洲に遣はして天蠶四萬八千顆を購入し來り之れを西里支石黑赤面柴面及び新溪邑内に於て試育し若し本年好成績なれば明年は部民一般に分配し大に飼育を獎勵する筈なりと本事業は歡れも經驗なきより淸國人三名を雇聘し目下支石里に於て準備中なりと

●韓銀貨幣發行週報(自七月三十一日至八月六日)

一、銀行券總發行平均高	一三、六六八、二一四、〇〇〇
内正貨準備發行平均高	五、六一五、〇七一、〇〇〇
保證準備發行平均高	八、〇五二、一四三、〇〇〇
二、銀行券平均手許有高	五五八、五五六、〇〇〇
三、銀行券平均市場流通高	一三、一〇一、六五八、〇〇〇
四、硬貨發行高(八月六日現在)	六、四九四、三四六、二〇〇
内金貨廿圓	一、八五〇、〇〇〇、〇〇〇
同十圓	五〇、〇〇〇、〇〇〇
同五圓	五〇、〇〇〇、〇〇〇
銀貨五十錢	九二二、〇〇〇、〇〇〇
同二十錢	一、五三八、五〇〇、〇〇〇
同十錢	一、一二〇、八二一、二〇〇
白銅貨五錢	六〇五、〇〇〇、〇〇〇
靑銅貨一錢	二七八、五五〇、〇〇〇
同五厘	七九、四七五、〇〇〇

●馬山大邱間の道路 曩に馬山、大邱間道路實測を了へ歸京されたる内部吉武技師の談に據れば同道路は慶南地有數の要路なり現在の道路は主に洛東江の流域に沿ひ從ふて江水少しく漲溢すれば直に行通を杜絕し不便云ふべからず實測の結果新道路は成るべく是等の不便を避くる他產物搬出の便を主眼とせるが來年度豫算により起工さるゝは馬太二十三里中馬山靈山間の新道程七里なりと

●忠北地方農事狀況 忠淸北道は客月中旬來の豪雨に霖へ二十四日の雷雨の爲め各河川增水濁流氾濫し田畑の浸水流失は勿論各地の交通杜絕し淸州邑新市場の堤防潰崩の虞ありたるも官民協力して防止したる結果田畑橋梁の被害も少なきを得たり而して二十四日以來天候回復し稻田の如きは今日にありては寧ろ豊作の見込みにて地方の人氣色めき景況頗る良好なり

●衞生幻燈講話開催 愛國婦人會韓國本部にては時節柄傳染病の發生等に對し會員其の他有志の注意を喚起する爲め來る十二日午後七時半より南山本願寺本堂に於て衞生幻燈講話を開催する筈なるが當日は山根囑託の衞生及恤兵に關する講話并に佐々木醫學士の幻燈映畫說明等ある由にて定めし盛會なるべしと

公人私人

▲武田秀雄(平壤鑛業所長海軍少將) 八日平壤より入京天眞樓に投宿

▲森杉延吉(醫學士) 八日釜山より入京天眞樓に投宿

▲桂五十郎(早稻田大學講師) 八日釜山より入京不知火旅館投

▲佐々木保之(財務監督局事務官) 八日釜山より入京浦尾旅館投

▲兒玉德鄕(步兵中尉) 八日安東縣行

▲手塚忠好(憲兵中尉) 八日仁川行

●正誤 貴新聞八月九日發行欄へ魚市場[illegible]之候得共右は全く無根の記事にして第二回決算報告より第七回に至る決算は通じて年一割を配當し第八回第十回は年六歩の割合を以て利益の配當をなしたる事は其都度定款に基き理事監督[illegible]月九日 京城南大門通株式會社京城水產物市場[illegible]新報社御中

▲龍山雜信▼

▲龍山に於ては今十日より大淸潔法施行の豫定なりしも其方法等に關して警察より特に各衞生組長に達すべき事項ある爲め多分一兩日延期せらるゝならん

▲民團龍山出張所管内には從來衞生組合なるもの在れども京城の夫れとは稍趣を異にし純然たる組合組織にあらずして組長の如きは民團より囑托して之れに當らしめ居れるが今急に改革する能はざるを以て先づ本年度は從來の儘存置することゝし過般來の欠員六名を昨九日民團に於て囑託したり

▲曾て報道したる龍山榮町より東町に通ずる鐵道踏切通行の件は鐵道當局者も民團の申出でを理由ありとし遠からず通行を許可するの運びに至るべしと聞く而して其間市民の便宜の爲めにとて現在の通路たるガード下の道路に修理を加へつゝありと

▲京城手形交換高▼

八月	金高	枚數
九日	九九、三二五、一七	五〇一

▲治外法權▼

寺内が統監になつてから心强く思はるゝことは幾らもあるが其中の第一は政務の秘密を嚴守さるゝことだ、政務に關する秘密は被治者は知つて益なく、治者は知られて害を蒙るのだ、寺内がココに氣の附いたのは何寄りの事だ▲今や各大小新聞の記者特派員等は眼を皿にして政局の機微を探らんとして居る、併し不思議な事には誰れも彼れも暗中摸索、其報道することが勝手マチマチだ▲若しも之れが故伊藤の時代だつたらドウカ、況んや曾禰の時代だつたらドウカ、秘密はトーに洩れる、世間は徒らに騒ぐ五錢で買へる物に五十錢を投せねばならぬ▲此頃は猫も杓子も韓國談とか韓人談とか云ふものを發表することが東京で流行する、其中隨分抱腹絕倒的のものもあるが、最近斯波神社局長が發表したのが抱腹中の冠たる者だ▲曰く神道を韓人間に擴めよ、曰く日本化せる宗教を韓人間に傳へよ、而して曰く韓人は由來無宗教なりと▲神道も良かろう、日本化せる他の宗教も良かろう、併し請ふ隗より始めよで斯波君からすゝきへ神道其他の宗教を信じたら良かろう、生意氣な小役人共が宗教を韓民統治の道具にでも使へる樣に思つて居るのは片腹痛きことだ▲日韓瓦斯六歩配當の裏には大分魂膽があるとの事だ、岡崎專務は偉らい偉らい▲京城水產と日の丸市場との合併談が起つて居る、早く解決を附けぬと魚が腐る▲此頃各銀行の小口當座が殖ゑて來たソウだ、何にしても結構な事だ。

▲東京電報

▲政客滿韓出張　政友會の滿韓調査會にては近日松田福井氏を韓國へ村上氏外一名を滿洲へ派遣する事に決定せり(九日午後着)

▲清國の斷髮令　清國政府は近日斷髮令を發布すべし(同上)

●韓國政友會の窮狀

現内閣の後援を得て成立したる政友會は一時多少の勢力あるものゝ如く目されたるも單獨にては到底一進會と對抗すべくもあらず此に於て同派の策子高[illegible]頗る謹愼の態度を取りて[illegible]幾度か兪吉濬を說いて大韓協會、進步黨、政友會の三派合同を策したるも成る形勢の爲めに成功せず内閣側に於ては李首相を始め趙農相等何れも寺内統監[illegible]かず此に於てか政友會は今や立場に窮し事務所の家賃さへ支拂ふ能はず總裁[illegible]の自己負擔[illegible]を盧り寧ろ此際解散せんと主張するも高義駿等は今日解散するの時は他派へ對する手前もあり暫らく現狀を維持せんとて非常なる窮策を講じつゝありと

●國民黨視察員特派　國民黨にては代議士大津淳一郎氏を派遣して政況を視察することゝなり

●正誤　[illegible]八月九日發行[illegible]同代議士は來十三日東京出發來韓の由[illegible]二回決算報告より第七回に至る決算[illegible]は通じて年一割を配當し第八回第十回は年六歩の割合を以て利益の配當をなしたる[illegible]月九日京城南大門通株式會社京城水產物市場　京城新報社御中

茶羅子の痛事

▽色男殿のチヽくから

當地新町遊廓は京城樓に茶羅子となん呼べる日本人の女郎ありけり生れは遠州濱松在ならぬ神奈川縣だとして置いて間違つた所で大した事件にもなるまじと多寡を括つて此の子の母は日本人の女なし茶羅子既に日本人なれば母親が日本[illegible]なるは知れ切つた事にて[illegible]論ずるに及ばずと云ふ方あらんも夫れは一を知つて二を知らぬといふもの世に混血兒即ち雜種のあるを知らざるか[illegible]と申しただて決して茶羅子が混血兒なりとは申さず只此の妓の父親が西洋人だと申す丈けなるが之れとて拙者の新發明にあらず本町の士古耳貰の彼の人が數へて呉れた次第なれば徹頭徹尾拙者の所爲に非ざれば苦情は其の方へ持ち込まれたしと丈けでは新聞に御披露する程のことは無いが此の茶羅子の許へさる紳物の五日の夜九時半頃日蔭に育つた蛞子樣の如に蒼白い顔にニコ〳〵たる笑を湛へて浮れ込んだる紳士と云ふは茶羅子とは深い交情の字餘る法學士の某殿にて現在の奥さんが運好く電車にでも轢殺されたら乾度れ前を身受けすることの約束さへある人なりければ双方のファケ方は非常のものにて酒三行にして茶羅子曰く「未だ奥さんは死なゝいの――何うしたんだらう焦れつたいよ」某殿曰く「俺も困まつたよ」と本統に困つた如な顔をして双方無言顔見合せての思入深山の最中茶羅子さん一寸れ顔をと仲居の呼出しに立ち出でた茶羅子甚だ浮かぬ面地にて立ち戻ると突然に「急に胸が痛むから今夜は歸つて頂戴な夫れに度々宅を空けなさつては夫人にも惡いから惡く思はないで歸つて頂戴よ」早く〳〵と急ぎ立てるに某殿聊か面を喰つて煙に捲かれた体なりしが生れ付ての甚助根性ムラ〳〵と咽喉元へ込み上げ恰も玉[illegible]る[illegible]されたしと云ふにありしより人樣の御威光を以て離別す

花火の如く青くなり赤く

なつて居たが耐ね切れずやありけんちどんの樣な手を伸べて女の黑髮引つ摑み「夫人は未だ死ないかと云つた僻に(ポカン頭を毆る音)宅を空けては夫人に惡いと(ポカン)何の口で吐す(ドシンドシン背中を撲る音)他に情夫が出來たのだナ(ドシンポカンコツンピシャリポキャン方々毆る音)」の大亂痴氣を演じ京城樓を飛出し清月樓に押し上つて面當ての大騷ぎ一方京城樓にあつては茶羅子の悲鳴に一問驅せ附け見れば半死半生の態なれては大した損だからねーと女將が「茶羅ちやん氣を確かに今死耳元にて呼んだる一心に神も感應ましましけん茶羅子パッチリと目を睜き「何方へ行つたら極樂へ參れますか」と女將を三途の川の婆と間違へてるらしきに大勢寄つて「死んだのぢやない確乎れしよ」の大騷ぎなりし原因はと探つて見れば同日午後日進樓に人較替への相談一決したるに日進樓の主人と京城樓の主人との間に同人の移籍の事に付き茶羅子の鼻息に[illegible]進樓主は實地檢分ごゝろ登樓せしより此の一埒なりしとなるが茶羅子は其の爲に左の腕を挫き○○さんも隨分ヒデー男だと聊居りと

人では勿体ない

警官に韓景道を呼出し取調に御見掛けの如き年若き美人を私如き老人一屋をしたら金が儲るから是非せよと云ひしに嫌だなそと贅澤を云ひ離別を請求するを以つて昨年十一月以降の食料さへ支拂へば離別す可しと野暮な話しをするより其の不法を叱り附け離別する樣説諭せりと

強慾な馬鹿老爺

▽自分の妻に淫賣を強ゆ

一昨八日午後六時頃年齡十八九の花とも見紛ふ許りの頗る高襟美人が中部署に出頭し少し願ひ事ありと申出たるより當直監督部長は氏名年齡用向きを問ひたるに此の美人こそは中部堅平坊鉢里洞九統九戶韓景道(六二)妻金姓女(一九)なる者にして昨年の十一月中韓景道は三十前後の男子なりと詐かれ結婚せし以來致し方なく同棲し居りしに韓景道は淫亂の多情者なるに係らず強慾無情にも此の頃に至り[illegible]カルボー屋を初め是非共淫賣せよと強請するより自分は全然淫賣抔は嫌やなれば離別する樣申せしに聞かず無理に淫賣せよと云ふに付御役

橫領犯人の逮捕

▽田中守之助の奸策露顯

東京市麴町區有樂町高田商會員福岡縣遠賀郡香月村大字楠橋千八百五田中守之助(三二)は四十二年五月より同店韓國京城出張店主任として本町八丁目に住居せしが同年十月頭より四十二年十二月迄の間に自己の擔當せる帳簿を胡魔化して金四千九百餘圓を橫領し京城其他の遊里に費ひ果せしを本年に入りて發覺したるが本店にては成るべく事を穩便に濟ましやらんとの厚意より辯護士岡田榮氏を以て守之助に交涉しその歎願のまゝ右費消金のうち一千九百餘圓を即時に餘の三千圓を三箇年間月賦といふことにて落着し守之助より二通の證書を差入れ之にて刑事上の問題が民事に遷りし都合なるが最初より辨償の意志なき守之助はこの契約が調ふと共に自宅へは歸りて臺灣總督府に特許出願中の用件を帶び同地に出發する由貼紙を爲し置きて逃走所在を晦ませしかば高田商會にても大に立腹し彼の契約も刑事問題を避けん爲の手段に過ぎざりしものと認め岡田辯護士を代理人として守之助に對し業務擔當中[illegible]ける橫領罪の告訴を南部警察署に提出し同署にて搜索の末臺灣へ走りしと見

酒癖しらべ (二)

仁川の酒豪として先づ第一に觀測所長の和田雄次君を擧げねばならぬ當人は極めて嚴格な人であるが其れは役所の門を這入つてからの事で日常は極めてヅボヲ主義の酒々落々たる人である、併し餘りに酒落過ぐる結果動ともすれば世間から誤解を招く事がある、酒は當人の別稱を和田トウカンと云ふ即ち熱燗と云ふに徹しても如何ばかり強いかと云ふ事を知る事が出來るが宴會なんどの際餘りに飲み過ぎて赤裸々の平民主義(?)を遺憾なく露骨に發現するので紳士としての自己一人の体面を傷くるのみならず累を他に及ぼす事があるのは當人の爲め遺憾とせざるを得ぬ(仁川坊)

●入質して罪あり

山口縣大島郡屋代村字畑當所住所不定太田新作(二三)は本年二月十五日京城區裁判所に於て竊盜犯に因る懲役三箇月に處せられ永登浦監獄に苦役出獄後姉の嫁入先きなる龍山錦町太田龜太郎方に寄食中の所業行爲ならず七月十七日限り同家を追ひ出され寺坡韓人宿に止宿中在監當時知己となりたる小淵吉次と出會し同人と交涉の上小淵吉次が實姉の內より盜み來りし衣類三枚を入質する事を請合ひ入質の上は金一圓丈け禮金として貰ひ請くる契約を爲し龍山漢江通りて某質店に入質せんとしたるを質屋の主人に臟物なる事を看破されたるより京城本町七丁目村田質店に入質せんとしたる所を其筋に探知され檢事局送りとなり一昨八日伊藤檢事の手にて贓物牙保として起訴せらる

●盜で賣つて飲む

福岡縣田川郡金川村當時明治町三丁目九番戶武藤愁三郎方土方職奧村喜太郎(二五)は請負業武藤方に雇れ中東洋拓殖會社が拂下を受けたる舊王城彰義宮裏門左側の塀及建家の解き崩しに從事中同所に於て七月二十五日雨天休業の際預て使役する八夫の日本語を解する韓人と共謀し拓殖會社の所有に係る瓦千枚を竊取し之を金四圓五十錢に賣却し尙ほ同月二十八日同三十日前後二回に同瓦千枚を竊取し金四圓五十錢に賣却し又同日午後六時頃共謀韓人をして荷車を雇ひ拓殖會社所有の材木皮古松板を竊取し積載せしめ之れを賣却して飮食費に費消したる事其の筋の探知する所となり檢事局に送られ一昨八日兩角檢事の手にて起訴せられ公判に附せらる

●催促した上毆る

長崎縣八當鍋田識馬(三三)は南部竹洞五統八戶丁夏變なる者より時照義門通り九番戶飲食店鍋田識馬一昨八日限り酒肴料金十一圓餘の支拂を受くる可き約束ありし爲め同日午前七時三十分頃催促せしに夏變の實弟丁殷燦出でゝ兄は不在なりと云ひしに立腹を云ふなど怒鳴り且つ殷變を毆打したるより南部署に持出し双方說論の上放還

●警察署所轄變更　是迄西部の管内に所屬せし太平町米倉町御成町吉野町南大門驛等は南部署管内に變更し西部署は大漢門通りより西小門通り街

喧嘩して捕はる

鍾路通り寺洞三十六統二戶酒幕兼カルボー屋柳康津(二〇)方にて四五八の車夫一昨八日午後十二時頃賭博をなし居る所に龍山漁村朴聖俊の賭徒二人加入を申込たるに車夫連は貴樣等如き者の加入す可き場所にあらずと云ひ互に喧嘩を初め大騷ぎを初めたる所巡回の巡査飛び込み一同を本署に引致し目下取調中なり

天下無敵 日比野雷風

▽九日より歌舞伎座開演

館報の如く神刀流の開祖日比野雷風は愈々九日より向ふ五日間當地歌舞伎座に開演せり、彼れの目的とする處は自巳の主張する練武館建設の費を募集するにありて尋常一般の興業者人とは全く趣きを異にし、且つ其主義とする武士道の鼓吹に之れ努め每夜少年の劍武等何れも數番宛を演ずる筈、右の内少年の劍武は大兵肥滿の日比野が例の獅の吼ゆるが如き大音聲の詩吟に火花を散らして演ずる動作れば一見鷲の思ひあらしむると同時に肉躍り血湧く快感禁ずる能はざらしむるものあり、若し夫れ日比野が四尺の長刀を揮つて氣合勇ましき居合術に至つては其伎實に神に入る、秋水自から風を生ずる慨あらん蓋し消夏の好看物なるべし

大日本東京
日比野雷風
神刀流開祖

●打たり打れたり　永樂町三丁目豆腐屋渡邊作平方貰子が大和町二丁目二百八十七番戶畔津定四郎方前にて豆腐の水を代へんとせしに畔津は之を制止せんとしたる際言語の行き違ひより喧嘩し互に毆打し大和町派出所にて双方說論せらる

●花柳だより　近頃は京城の一等料理店は非常に寂びしい樣子だ、ろ[illegible]して申譯けなことや思ひけん近頃出來た仁川の海水浴場を當て込み、仁川行きを企てるもの頗る多く、現に此間の土曜日から泊り掛けに仁川に出掛けたのは花月のれたみが例の開拓の先生を引喰へて彌生に又清華亭の政新、玉千代、れ名遍、若龍の四名は仲居のれ花が引率して八景園に泊り込み翌日は海水浴場で猿股一つで飛び廻つた爲め脊中一は眞赤に燒けて歸りに汽車の中で脊がいたいと[illegible]して居たそうだ▲近頃淸華亭に現はれた玉千代と云ふ妓は花月の花奴に能く似て居る、其眉尻の下つた處から、鼻の高い處から、口元の甘つたるい處から但し此妓の方は花奴のやうにロレツの回らん樣な事はない否寧ろ饒舌の方だ▲近頃馬鹿に賣出した喜久門の雛子だ此の妓の腕前はアレで中々凄いもの殊に近頃は非常に親方忠義だそうナ▲同樓の妓共の內幕に付近頃新白からさる事がある(雀枝)

目と耳

▲浪花館　十日廣八一座の代り番組御祝儀賣の入船(入登)信仰記上かんやの段(廣吉)いさり仇討餞別の段(越竄)朝顔日記濱松小家の段(此重)八陣正清本城の段(此千代)れなの鋼十郎湊町の段(仙春)菅原四段目(隅照)白石噺揚屋の段(越春)月吉九小牧山本城の段(廣八)大切れ駒木三鈴が森の段(總掛合)三味線(豐澤仙平)

▲壽座　同座は九日夜限り千秋樂

▲歌舞伎座　日比野雷風一座劍武術

●天氣豫報(自九日午後六時至十日午後六時)

北風　晴

八日(華氏)　最高溫度　八六、五　最低溫度　六八、四

京城居留民團公文

京城居留民團告示第三十一號
元龍山居留地區ニ於テ實施セル左記諸規則ハ本年度內元龍山居留民團地區內ニ限リ之ヲ適用シ明治四十三年七月五日ヨリ施行ノ件居留民會ノ議決ヲ經理事官ノ認可ヲ得タリ
明治四十三年八月九日
京城居留民團民長　古城菅堂
記
一、民團稅賦課規則
一、民團稅納稅者取締規則
一、民團手數料規則
一、民團歲入金徵收規則
一、桃山驅黴院規則
一、桃山驅黴院料金徵收規則
一、授業料徵收規則(第二條第二項削除)
一、汚物掃除規則

廣告

公告
一、長興寶城間第一號橋架設工事
二、長興康津間第二號橋及第三號橋架設工事
三、順天筏橋間第三號橋架設工事
四、順天光陽間第六號橋及第七號橋架設工事
五、順天光陽間第十號橋及第十一號橋架設工事
六、光陽河東間第十三號橋架設工事
右八月十七日午前十一時入札ニ附ス
隆熙四年八月六日
內部土木局

第七期營業報告

貸借對照表

資產	金額
未拂込資本金	[illegible]
年賦償還貸付金	[illegible]
定期償還貸付金	[illegible]
貸付金	[illegible]
割引手形	[illegible]
荷付爲替手形	[illegible]
供託金	[illegible]
當座預ケ金	[illegible]
振替貯金	[illegible]
假出金	[illegible]
公債	[illegible]
株券	[illegible]
他店へ貸	[illegible]
地所	[illegible]
建物	[illegible]
什器	[illegible]
抵當物件(地所建物)	[illegible]
流込物件	[illegible]
金銀	[illegible]
合計	[illegible]

負債	金額
政府貸下金	[illegible]
貨幣整理貸下金	[illegible]
農工債券發行高	[illegible]
支拂未濟農工債券利息	[illegible]
資本金	[illegible]
積立金	[illegible]
配當積立金	[illegible]
支拂未濟配當金	[illegible]
定期預金	[illegible]
當座預金	[illegible]
小額預金	[illegible]
別段預金	[illegible]
預金手形	[illegible]
公金預金	[illegible]
支拂送金爲替手形	[illegible]
借入金	[illegible]
他店ヨリ借	[illegible]
中央金庫	[illegible]
本年度繰越金	[illegible]
前年度繰越方金	[illegible]
合計	[illegible]

損益勘定

一金十三萬三千四百七十圓六十八錢一厘　當期總益金
一金九千六百六十二圓六十九錢　前期繰越金
合計金十三萬二千六百三十三圓三十七錢一厘
內金十一萬八千五百四十三圓十九錢六厘　當期總損金
差引金一萬四千九十圓十七錢五厘　當期純益金

此配當計算ハ左ノ如シ
一金二千一百圓　積立金
一金七百圓　配當積立金
一金四千七百十五圓(年一割二分)　當配金
一金九百九十圓　役員賞與金
一金五千五百八十七圓十七錢五厘　後期繰越金
右ノ如シ
隆熙四年六月卅日
株式會社漢湖農工銀行

頭取　白完爀
理事　李[illegible]鎬
同　孫[illegible]
同　陰[illegible]
同　李[illegible]
同　徐[illegible]
同　朴[illegible]
同　尹[illegible]
支配人　久能三省
監事　金用集
同　金然鶴
同　金時鉉

前記ノ各項調査ヲ了シ其正確ナルコトヲ保證ス

監事任期滿了ニツキ改選ノ結果白完爀、金基準、李健鎬ノ六名當選シ互選ノ結果頭取ニ白完爀當選シ監事ニ金用集、金時鉉ノ二名當選就任セリ

消化と毒けし
完全ナル懐中藥
THE JINTAN
仁丹

仁丹主効
●痰咳溜飲 ●胸腹痛み ●氣の鬱ぎ ●頭痛目眩 ●舟車暈ひ ●悪酔宿酔 ●むかつき ●吐き下し ●寝冷水傷 ●食慾不進 ●口熱口臭 ●悪疫豫防

利益買方
仁丹の五十錢包は十錢包の七倍分おる上に優美なる懐中容器又は美容器製家庭器一個添付

仁丹

●仁丹の三大偉力
●卓越せる消化力
●絶倫なる毒けし力
●強大なる……殺菌力
此三力こそは胃腸の守護神とも謂つべき我が仁丹の最大特長なり、時は今夏期に入る
◉人も大に仁丹を活用せられよ

代理店 京城 新井藥房

東京足袋
正札付大安賣 屋毛引なし 安心して買へ升
本店東京 京城大和町一丁目(日の出橋際) 大和屋 藤井出張店 電話二百〇五番
明治町勸商場内ニモ出張店アリ

無比勉強
かやわた
關戸蚊帳株式會社韓國代理店
呉服太物 洋反蒲團 調進
新案特許製綿韓國一手特約店
京城明治町一丁目
唐川商店 電話二六一番

金錢貸借 電話讓渡 土地家屋 老舗賣買 人事百般其他
京城明治町一丁目勸商場前(電話一二九八)
周旋業 明治屋

入院隨意
京城壽町三丁目(電話三七八番)
中島醫院
院主醫學得業士 中島貞信

滋養 高等牛乳 強壯
韓國畜産株式會社
南大門外 電話八八番

馬車配達
●●●滋養と牛乳●●●
●●●衛生と消毒●●●
純良牛乳
京城東四軒町
岡野牧場 電話壹六〇九番

きゝめのある温泉湯
此の温泉は左の如き病に最も妙なり
一かつけ、痔疾、リウマチス、腰痛、中風、ひせん、梅毒、りん病、よこね、子宮病、血の道、神經痛、やけど、マラリヤ、せんき、腸胃加答兒、凍傷、がんがさ、其他内用には鐵冷温泉を併用すれば尤も効能あり
貸席
京城本町一丁目郵便局前
鐵冷温泉 電話千四百十一番

貨物運送取扱 關税貨物取扱
危險擔保附運送品 代金付貨物運送 貨物引換證發行
内國通運株式會社
京城支店 京城南大門驛前 電話七〇八番 電話一七九番
仁川出張所 仁川驛前 電話五一一番
釜山出張所 草梁驛前 釜山驛前電話六二六番 草梁驛前電話五三七番
龍山出張所 龍山驛構内 電話二〇六番

明治廿年七月創立
東京火災運送海上保險株式會社
資本金一千萬圓
京城代辨店 本町四 山口呉服店 電話九番
事務所 京城南大門通二 電話一〇六〇番

諸官衙御用
營業科目
和洋紙類 印刷附屬品 印刷インキ 和洋書籍 防腐ブシン 穀物食鹽 諸雜料類
要約販賣
東京ランバート商會代理店
東京中外アスファルト株式會社代理店
東京千代田生命保險相互會社代理店
東京博文館發行書籍特約店
東京金港堂發行書籍特約店
藤田合名會社
本社 京城明治町二丁目(電話二三〇番)
出張所 東京京橋區南鍋町一丁目十番地 電話新橋三六九二

韓國銀行
當銀行は韓國中央金庫並に日本金庫事務の外預金貸金爲替等普通銀行の業務を精々確實親切に取扱申候
支店出張所 仁川、平壤、元山、大邱、鎭南浦、木浦、釜山、群山、馬山、城津、羅南、安東縣、新義州、
爲替取引先
日本 東京、京都、大阪、横濱、神戸、名古屋、四日市、下關、兵庫、伏見、東京新大阪町、大阪西區、松山、廣島、長崎、
韓國 公州、光州、晋州、全州、開城、海州、沙利院、博川、寧邊、咸興、
清國 大連、遼陽、旅順口、奉天、鐵嶺、長春、牛莊、天津、北京、營口、上海、
其他外國 香港、桑港、紐育、龍動、巴里、里昂、

味噌醬油製造元 漬物問屋
時約販賣自製
大上商店
京城本町五丁目
ビール 新茶大賣出し
(電話二五一番)

紙と印刷
諸紙 和洋帳簿 印刷 各種製本
諸官衙御用
播本商店
京城本町六丁目 電話百拾番

本院は毎日(日曜及祭日を除く外)午前九時より午後四時迄各專門醫に診療を依頼す
但松村先生の診療時間は午前九時より正午迄とす 和田先生の診療時間は午後二時より
京城居留民團囑托
龍山榮町文平山麓
龍山醫院 (電話六〇三)

内科外科小兒科入院隨意
梅毒淋病
京城壽町三丁目
高井醫院 電話(二一六)
院長 陸軍軍醫正 高井貞治

醫術開業廣告
内科、外科、小兒科、産婦人科、黴毒
其他一般患者の診療に應ず
午前宅診 午後往診……(但急患は此限にあらず)
壽町二丁目(食道樂の上隣)
池上醫院
醫學士 池上要吉

京城曙町(電話二八七番)
統監府御用 宮内府御用
軸物表装 金銀屛 額面 壁張
石川表具店

銀行一般業務精々御便利に取扱可申候
資本金參百萬圓 積立及繰越金九拾六萬圓
京城南大門通
株式會社十八銀行京城支店(電話四二〇)
本店 長崎市濱町
支店出張所 京城、龍山、仁川、木浦、釜山、元山、群山、羅州、大阪、佐世保、嚴原、五島、壹岐
其他日本、韓國樞要地、及露領浦鹽に爲替取引先あり
貯蓄預金 一口壹錢以上何程にても御預り申候(利息日歩壹錢二厘)
長崎貯蓄銀行代理店(十八銀行京城支店)